

<記入例>

様式第9（第15条関係）

令和7年△月△△日

一般社団法人滋賀県LPGガス協会会長 様

名称 滋賀エルピーガス販売株式会社

代表取締役 滋賀 太郎

住所 大津市京町四丁目1番1号

令和6年度滋賀県LPGガス料金負担軽減支援金（後期）精算払請求書

支援金確定通知の書類の右上の日付と文書番号をご記入下さい

令和7年□月□□日付け滋LPG協第○○○号で標記支援金の額の確定通知があった事業について、令和6年度滋賀県LPGガス料金負担軽減支援金（後期）交付要領第15条の規定により、次のとおり請求します。

1 精算払請求額または返還額

概算払いを受けた額	(A)	384,000円
支援金の確定額	(B)	533,500円
精算払請求額（B ≥ Aの場合）	(B - A)	149,500円
支援金の返還額（B < Aの場合）	(A - B)	－円

2 精算払額の振込先

金融機関名	●●銀行	支店名	●●支店
預金種別 (☒ が該当)	☒ 普通預金 ・ ☐ 当座預金		
口座番号	●●●●●●●●		
(フリガナ) 口座名義	シガエルピーガス販売株式会社 代表取締役 滋賀 太郎		

支援金額確定通知（協会→販売事業者）例
精算払い請求書を記入される時の参考にしてください。

滋LP協第〇〇〇号

令和7年□月□□日

〇〇販売事業者 様

一般社団法人滋賀県LPガス協会会長

令和6年度滋賀県LPガス料金負担軽減支援金（後期）額の確定について（通知） **例**

標記の支援金については、令和7年◇月◇◇日付けにて報告のあった実績にて、令和7年度滋賀県LPガス料金負担軽減支援金（後期）交付要領第14条の規定により、次のとおり支援金の額を確定したので通知します。

- 1 要領に基づく値引きに対する原資支援額（1円未満切り捨て） _____円
値引き原資支援額＝値引き総額（税込み額）÷1.1（1円未満切り捨て）
 - 2 要領に基づく値引き実施のための経費支援額（事務手数料） _____円
販売事業者事務手数料＝300円（税込）×値引きした消費者数【上限120万円】
 - 3 支援金の確定額（上記1＋2の合計額） _____円
精算払い請求書（B）に記入
- ※ 概算払い（前もって値引き資金の請求制度）を行った金額 _____円
**概算払い制度を利用された方は、この金額を精算払い請求書（A）に記入
利用されていない方は、精算払い請求書（A）は、0円と記入**

（内 訳）

検針	値引き単価	値引きした消費者数	5月検針で新たに値引きした消費者数	値引き原資支援額	概算払いを行った金額
4月	1,320円	件	—	円	円
5月	1,320円	件	件	円	円
4・5月計		件	[経費対象消費者数] 件	円	円